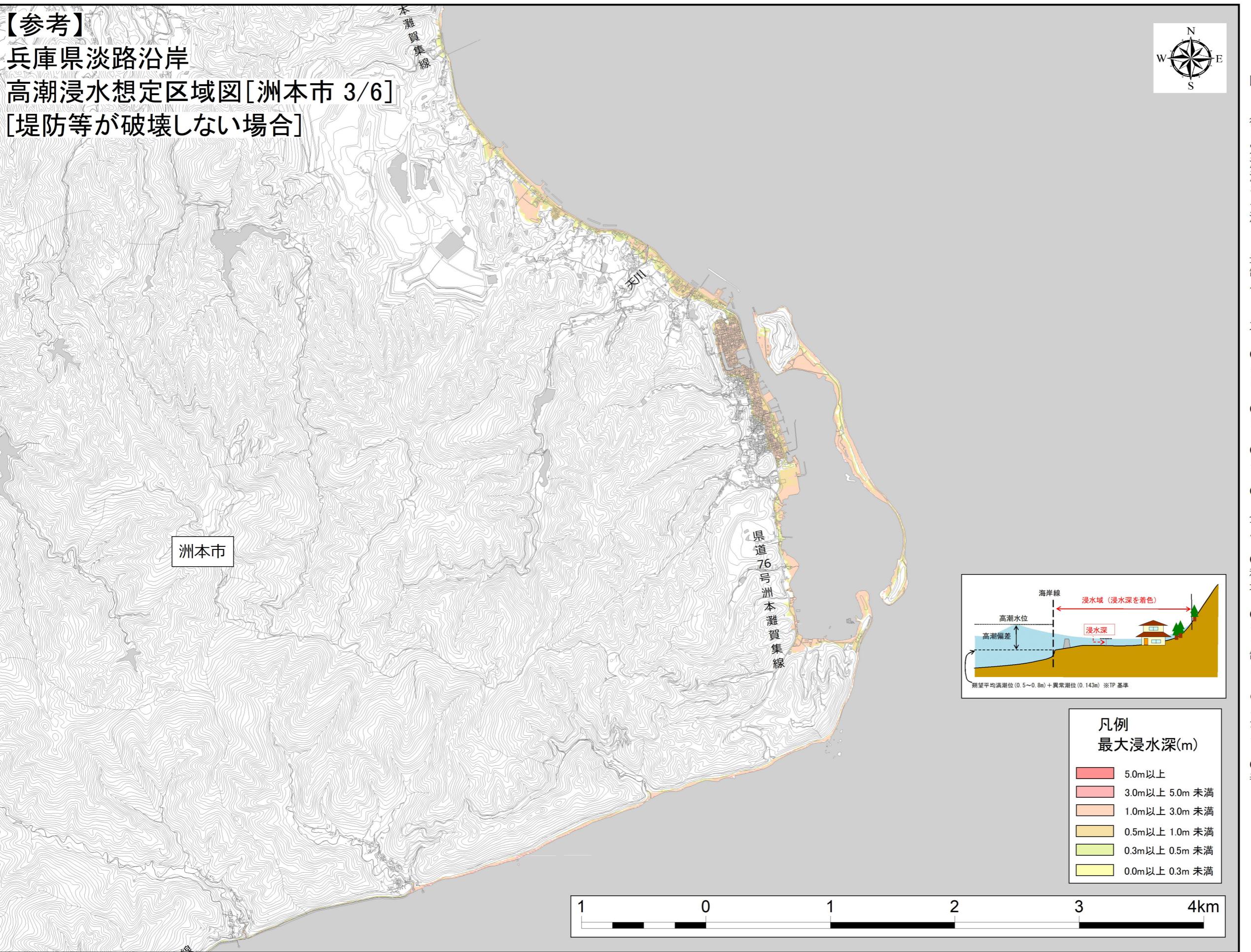


【参考】

兵庫県淡路沿岸 高潮浸水想定区域図[洲本市 3/6] [堤防等が破壊しない場合]



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 162）

【留意事項】

1 説明

(1) この図に関する詳細な説明については、「兵庫県播磨沿岸・淡路沿岸高潮浸水想定区域図について（説明資料）」をご参照ください。

(2) この図は、洲本市沿岸において、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が海岸や河川から発生した場合に、兵庫県内において浸水が想定される区域（高潮浸水想定区域）、想定される浸水の深さを表示した図面です。浸水の深さについては、高潮による浸水の状況を複数のケースでシミュレーションを実施し、それらの結果から、各地点において最大となる深さを表示しています。

(3) この図はハード対策では守れないような最大規模の高潮に対する危機管理、避難警戒体制の充実を図ることを目的としており、今後のハード対策に資するものではありません。

(4) 高潮浸水想定区域図をご覧になる際には、次の事項にご注意ください。

○これまでの海岸保全施設や高潮の影響を受ける河川施設の整備状況等を踏まえたものであること

○想定し得る最大規模の高潮となる台風を想定していること

○河川による洪水及び波浪の影響を見込んでいること

○堤防等が破壊しない場合を想定していること（設計外力以上の外力が発生しても、施設の安全性が確保されているということではありません）

○その後の海岸保全施設等の整備の状況や土地利用の変更、地形の改変等により、浸水する区域や浸水の深さが変わることがあること

○現在の学術的、科学的な知見により作成したものであること

・高潮浸水シミュレーションは、解析精度等の制約から、予測結果には誤差が存在し、再現できる現象にも制限があります。

・現在の技術的な知見に基づき、既往最大規模の台風をもとに、想定し得る最大規模の高潮による浸水の状況を数値計算により推定しましたが、実際には、これよりも大きな高潮が発生する可能性もあります。

○この図面作成以降に、数値の精査や表記の改善等により、修正する場合があること

2 基本事項等

- (1) 作成主体 兵庫県
- (2) 作成年月 2020年 8月
- (3) 対象となる海岸 淡路市から南あわじ市